dentsu

NEWS RELEASE

株式会社 電通
コーポレート・コミュニケーション局 広報部
105-7001 東京都港区東新橋1-8-1
Tel 03-6216-8041
http://www.dentsu.co.jp/

平成 25 年 3 月 27 日
株式会社 電通
代表取締役社長執行役員　石井 直
（東証第１部　証券コード：4324）

英国イージス社の買収完了と電通グループの新しい事業統括体制について
― 海外本社「電通イージス・ネットワーク社」がロンドンで発足 ―

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直、資本金：589 億 6710 万円、以下「電通」）は、平成 24 年 7 月 12 日に公表したイージス・グループ（Aegis Group plc、本社：英国ロンドン市、以下「イージス社」）の買収に関し、平成 25 年 3 月 26 日（英国現地時間）に、すべての手続きを完了しましたのでお知らせいたします。

買収総額は約 3,164 百万ポンド（円貨ベース概算では約 4,090 億円）となります。またこれに伴い、イージス社は非上場会社となり、電通の 100%子会社となります。

イージス社を迎え入れた新しい電通グループは、全世界で約 36,000 名の従業員を擁し、110 カ国・地域（300 拠点以上）で事業を展開するグローバル・コミュニケーション・グループになります。

またこれにより、当社推計では、アジア太平洋地域で収益ナンバーワン、世界最大の広告市場である北米では最も急成長を続ける、そしてデジタル領域における組織的なサービス提供能力と成長力では世界トップクラスの広告会社グループとなります。

イージス社の買収・統合の狙いは、事業領域やサービスにおける補完関係に加え、地理的な広がり、主要市場やデジタル分野における規模の拡大、また財務資源の強化により、成長を加速していくことにあります。

電通はイージス社を統合して新しいグローバル体制でさらなる成長を目指すために、ロンドンに本拠地を置くイージス社を改称し、新たに海外本社となる「電通イージス・ネットワーク社（Dentsu Aegis Network Ltd.）」を発足させ、新しい電通グループの海外事業運営を統括します。

また、イージス社傘下の「イージス・メディア社（Aegis Media Limited）」を、会社形態をとらない“組織” へと変更し、新たにイージス全体のグローバル事業を統括する組織「イージス・メディア（Aegis Media）」として位置づけます。さらに、電通の海外事業統括組織である「電通ネットワーク（Dentsu Network）」と、変更後の「イージス・メディア」を、「電通イージス・ネットワーク社」の管轄下に置きます。

なお、「電通ネットワーク」と「イージス・メディア」は、共通の「電通イージス・ネットワーク社」の経営陣および取締役会の下、それぞれに事業運営を行っていきます。取締役会メ

ンバーは電通側およびイージス側の主要幹部 10 名で構成します。電通 常務執行役員兼電通ネットワーク CEO のティム・アンドレーが取締役会議長、電通 取締役執行役員兼電通ネットワーク副社長の松島 訓弘が取締役会副議長にそれぞれ就任し、イージス・メディア CEO のジェリー・ブルマンが取締役 CEO の職を兼任するほか、電通側からは、石井 直（電通 代表取締役社長執行役員）、中本 祥一（電通 取締役専務執行役員）、ニコラス・レイ（電通ネットワーク CFO）が、イージス側からは、ニック・プライデイ（イージス・メディア CFO）、ナイジェル・モリス（イージス・メディア 米州 CEO 兼 EMEA※ CEO）、ニック・ウォータース（イージス・メディア アジア太平洋 CEO）、バレリー・スコーラー（イージス・メディア 人事担当責任者）が取締役として参加します。なお、上記肩書の「イージス・メディア」は変更後の組織を指します。

※Europe, the Middle East and Africa（欧州・中東・アフリカ）

今後、電通グループは国内事業グループ各社と、海外事業運営を統括する「電通イージス・ネットワーク社」傘下のグループ各社が、国境や領域を超えて協働し、サービスの共有や統合、革新的なサービスの開発・提供、共同提案の機会づくりなどを積極的に推進していくことで、クライアントから世界のどの地域においても最良のパートナーとして選ばれ続けるグループになることを目指します。

また、グループ全体での競争力や収益力の向上に資するアクションプランを策定し、それを着実に実行していくことで、シナジー効果の創出を図っていくとともに、今後も必要な事業投資や M&A を継続していくことで、さらなる成長を実現してまいります。

なお、当社連結決算への反映は、連結貸借対照表については 2013 年 3 月期末から、連結損益計算書については 2014 年 3 月期第 1 四半期決算から行う予定です。また今後、資本市場における国際的な比較可能性を高めるため、2015 年 3 月期（年度末決算）を目標として、IFRS の任意適用を検討してまいります。

新しい電通グループの概要と事業統括体制、「電通イージス・ネットワーク社」の概要とロゴマーク／スローガン、ならびに「イージス･メディア」傘下のグローバル・ネットワーク・ブランドなどの概要は次ページ以降のとおりです。

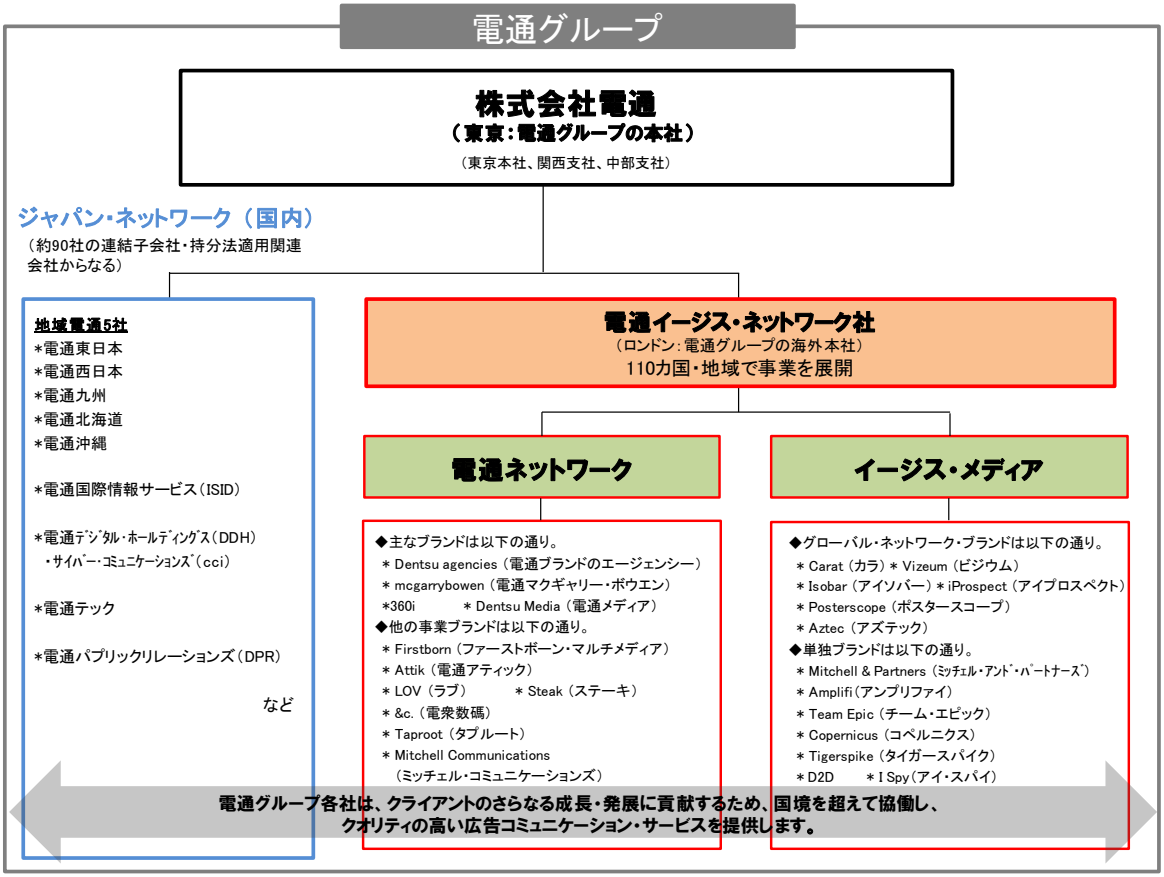
dentsu

■新しい電通グループの概要

・グループ本社　：　株式会社電通（東京）
・代表者　：　石井　直（株式会社電通　代表取締役社長執行役員）
・売上総利益　：　3,462 百万ポンド（5,501 百万ドル、495,112 百万円）
※2011 年度実績の単純合算ベース
※1 米ドル＝90 円、1 ポンド＝143 円、1 米ドル＝0.62937 ポンドで換算
・従業員数　：　約 36,000 名
※統合前の「電通グループ」約 22,000 名と「イージス・メディア」約 14,000 名
・クライアント数　：　約 11,000 社（両社合算ベース）
・ウェブサイト　：　日本語　www.dentsu.co.jp/
英語　www.dentsu.com/

※電通の海外子会社である「電通イージス・ネットワーク社（ロンドン）」は、電通グループの海外本社となります。

■新しい電通グループの事業統括体制



注1）　上記は事業統括上の体制図であり、資本関係を示すものではありません。また、電通は持株会社ではなく、グループ各社の親会社であり、単独の事業会社としては世界ナンバーワンの収益を誇る広告会社です。

注2）　国内子会社である電通国際情報サービス（ISID）／電通デジタル・ホールディングス（DDH）／電通テック／電通パブリックリレーションズ（DPR）、電通ヤング＆ルビカム（DYR）等、およびそれら傘下のグループ会社は、

独自のグローバル・ネットワークを構築しています。また電通は、電通ネットワークの傘下には入っていないスポーツ系とエンタテインメント系の海外子会社を有しています。

注3) イージス・メディア傘下のミッチェル・アンド・パートナーズ（豪州を代表するメディアエージェンシー）と電通ネットワーク傘下のミッチェル・コミュニケーションズ（米国の PR 会社）は、別会社であり、関連会社でもありません。

■電通イージス・ネットワーク社の概要

・社　名　　：　電通イージス・ネットワーク社（Dentsu Aegis Network Ltd.）
・設　立　　：　2013 年 3 月 26 日
　※前身のイージス社の創業は 1978 年 12 月 5 日
・所在地　　：　英国ロンドン市（10 Triton Street, Regent's Place London, NW1 3BF, UK）
・主要経営陣：　取締役会議長　ティム・アンドレー（Tim Andree）
　（電通常務執行役員、電通ネットワーク CEO を兼任）
　取締役 CEO　ジェリー・ブルマン（Jerry Buhlmann）
　（イージス・メディア CEO を兼任）
　取締役会副議長　松島 訓弘
　（電通取締役執行役員、電通ネットワーク副社長を兼任）
・事業内容　：　広告コミュニケーション・ビジネス全般
・展開国数　：　世界 110 カ国・地域
・拠点数　　：　300 拠点以上（関連会社含む）
・ウェブサイト：www.dentsuaegisnetwork.com/
　電通ネットワークのウェブサイト　：www.dentsunetwork.com/
　イージス・メディアのウェブサイト：www.aegismedia.com/

■「電通イージス・ネットワーク社」のロゴマーク／スローガン

★ロゴマーク

基本デザイン　　バリエーションデザイン

★スローガン

The First Truly Global Communications Network for the Digital Age
（和訳：デジタル時代で初めてとなる真のグローバル・コミュニケーション・ネットワーク）

■「イージス・メディア」傘下のグローバル・ネットワーク・ブランドの概要

・Carat（カラ）：
英国に本拠地を置き、世界 110 カ国に展開する世界最大級のメディアコミュニケーションカンパニー。 メディア価値の最大化を通じてクライアントのビジネス価値を最大化します。

・Vizeum（ビジウム）：
英国に本拠地を置き、世界 30 カ国以上に展開するデジタルメディアに特化したコミュニケーション・プランニングに優位性を持つメディアエージェンシー。イージス・メディア傘下の各社との協働により、クライアントの広告コミュニケーションに革新的変化をもたらします。

・Isobar（アイソバー）：
英国に本拠地を置き、世界 30 カ国以上に展開するデジタルエージェンシー。世界中のデジタルテクノロジーを集結させて世界最大規模のグローバルデジタルネットワークを確立。卓越したデジタルマーケティングでクライアントをサポートします。

・iProspect（アイプロスペクト）：
英国に本拠地を置き、世界約 40 カ国に展開するデジタルパフォーマンスマーケティングエージェンシー。クライアントのオンラインマーケティングの ROI 最大化をサポートします。

・Posterscope（ポスタースコープ）：
英国に本拠地を置き、世界 20 カ国以上に展開する OOH 専門のメディアエージェンシー。生活者の消費行動への深いインサイトに基づく OOH 展開に強みを持っています。

・Aztec（アズテック）：
豪州に本拠地を置き、世界 8 カ国以上に展開するマーケティング・リサーチ会社。消費財に関するさまざまなデータ分析で業界をリードし、主に小売店や消費財メーカーに対するサービスを提供します。

このほか「イージス・メディア」傘下には、単独ブランドとして、Amplifi（アンプリファイ）、Mitchell & Partners（ミッチェル・アンド・パートナーズ）、Team Epic（チーム・エピック）、Copernicus（コペルニクス）、Tigerspike（タイガースパイク）、Ｄ２Ｄ、ＩSpy（アイ・スパイ）があり、それぞれ質の高いサービスを提供しています。

以　上

【本件に関する問い合わせ先】

■報道関係者からの問い合わせ先
株式会社電通　コーポレート・コミュニケーション局　広報１部
河南（ｶﾝﾅﾝ）、渓（ﾀﾆ）　TEL：03-6216-8041

■株主・投資家の皆さまからの問い合わせ先
株式会社電通　経営企画局　ＩＲグループ
森、豊田　TEL：03-6216-8015